

2023年度 ニチイキッズおさつ駅前保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間 実施方法	2024年1月15日（月）～2月9日（金） 全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日 実施方法	2024年2月29日（木） 話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化して改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ、おもいっきり学ぶ」の保育理念を基に、子ども一人ひとりの気持ちに寄り添い、子どもの思いを受けとめる事の大切さを職員全員が園内研修等で再確認し、保育に取り組んだ。
子どもの発達援助	子ども一人ひとりの発達・成長を把握し、子どもの姿を予想した保育計画を作成して保育を行なった。個人差に配慮し、柔軟な保育を実践できるよう職員全体で情報交換をしてきた。
保護者に対する支援	送迎の時間を子どもの様子を共有する場として大切にしてきた。今後も保護者の思いに寄り添い、一緒に子どもの成長を見守る事で信頼関係を築いていきたい。
保育を支える組織的基盤	園内研修の充実だけでなく、外部研修にも意欲的に取り組んできた。研修で学んだ内容を職員間で共有し保育に取り入れる事で、更なる質の向上を目指したい。

総評
外部研修に参加する事で視野が広がり、園内研修の内容に変化が見られた。日々変化する子どもの様子に柔軟に対応できるよう、保育計画を立て取り組んできた。食育活動では、栄養士と子どもの食について情報共有できる場を設けるよう努め、年齢ごとに活動内容を工夫する事で楽しく参加できた。 次年度は、子ども達が「おもいっきり遊んで、おもいっきり学べる」環境を再度見直し設定していくと共に、安心して生活していく保育園作りを目指していきたい。また、保護者とのコミュニケーションを大切にし、丁寧な対応を心掛ける事で信頼関係を深めていきたい。